

平成26年度東京都市大学校友会秋田支部総会が、6月28日（土）に「秋田キャッスルホテル」において、東京都市大学校友会より常任幹事の松村慶一様、幹事の田崎博美様を来賓にお迎えし開催されました。

始めに、支部長の川村忠氏（S45建築）が挨拶を行い、東京都市大学校友会秋田支部としての出発の年となり、今まで支えていただいた会員の皆様への御礼と、今後の秋田支部の益々の隆盛のために、会員の皆様にさらなるご協力をお願いしました。

続いて、校友会常任幹事の松村慶一様からのご挨拶をいただき、校友会における平成26年度活動報告と、地方支部の統合に向けての考え方の説明、支部の活性化への支援等の説明がなされました。6月21日（土）に校友会の定期総会後に地方支部の統合に向けての総会が本日举行されているのは、秋田を含めて3支部なので、今後の統合活動の見本となるよう進められる事に期待するとの言葉をいただきました。

総会は、旧武蔵工業会秋田支部17名、旧美砂会秋田支部5名の合計22名の参加で行われました。議事は、川村支部長を議長に選出し、武蔵工業会秋田支部としての平成25年度事業報告・収支決算、東京都市大学校友会秋田支部の設立に関しての規約(案)、役員(案)及び平成26年度事業計画(案)・収支予算(案)について議論され承認を受けました。

総会終了後、懇親会に移り、副支部長の三ヶ田紘司氏（S43生産機械）のご発声による乾杯ののちに歓談がもたれました。途中、松村様から、大学キャンパスの状況について写真を映しての説明、田崎様からは、この6月16日の日経新聞に掲載された「企業の人事担当が選ぶ大学ランキング」で東京都市大学が国立大や有名私立大学の中にランクインされたことの報告がありました。新しく変わったキャンパスの様子が確認できたり、就職に強みのある大学と社会で認識されていることは、東京都市大学の卒業生として誇りに思いました。その後、松村様や田崎様も含めて参加者全員の自己紹介が行われ、大いに会を盛り上げることとなりました。また、日中に行われた、親睦ゴルフコンペ（於：秋田カントリー倶楽部）の表彰も行われ、天候に恵まれた中、川村忠氏が優勝されました。

会の終盤は、OBやOGの先輩の方々との交流が図られ、とても今年発足の会とは思えない楽しい雰囲気でした。今後の秋田支部の家族的なつながりを醸成させていく事への確信を得たものとなりました。最後に恒例の大学の校歌を「武蔵工業大学」「東横学園女子短期大学」の校歌をそれぞれの卒業生で歌い、「東京都市大学」の校歌は出席者全員で歌いました。岩田幸久氏（H2機械）が東京都市大学へのエールをおくり、藤本悌子様（S35家政）のご挨拶をもちまして懇親会を閉会しました。

二次会は、秋田の繁華街で行われ、懇親会のメンバーがほぼ参加となりました。カラオケや酒を酌み交わしながら話に華をさかせておりました。

最後になりましたが、東京都市大学校友会の今後益々の御隆盛を祈念いたします。







当日の参加者は以下のとおりです。

前列左より、菅原弥恵子(S54国文)、佐々木和代(S43家政)、藤本梯子(S35家政)、松村慶一常任幹事、川村忠(S45建築)、田崎博美幹事、浅野邦夫(S38建築)、久米川真樹(S60英文)、清水寛子(H13言語コミュニティ)、中列左より、後藤仁(H1機械)、松倉和浩(S62電気)、山内信人(S63土木)、三ヶ田紘司(S43生産機械)、飯村弥(S52土木)、齋藤勇人(S57電気)、小松俊光(S60建築)、岩田幸久(H2機械)、後列左より、北埜尚武(H8機械)、小林進(S52電気)、小原正明(S58建築)、近藤由仁(S62機械)、安藤一(S54機械)、兵藤光広(S62土木)、石井康平(H13建築)